

2021年6月社長会見

2021年6月16日

1. 営業・輸送概況
2. リアルタイム混雑状況の提供サービス開始

詳細

1. 営業・輸送概況

【運輸取扱収入（速報値）】

収入ですが、対前々年比で5月は39.5%、6月は14日までで44.8%です。

| | 前年同日比 | | | |
|------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|
| | 収入計 | 近距離券 | 中長距離券 | 定期券 |
| 5月 | 143.7% (39.5%) | 158.1% (43.6%) | 209.5% (27.1%) | 98.4% (82.6%) |
| 6月(6/1~14) | 95.4% (44.8%) | 104.3% (54.4%) | 104.9% (30.9%) | 79.9% (88.6%) |

※実績は直営の速報値。駅などでの取扱高(消費税を含む)を示すものであり、旅行会社での発売分などを除きます。

※ () 内は、2019年10月からの消費税増税分を除いた前々年同日比。

【新幹線・在来線特急・近畿圏のご利用状況（速報値）】

ご利用については、山陽新幹線は対前々年比で5月は22%、6月は26%、近畿圏では5月は47%、6月は59%です。

緊急事態宣言が6月20日まで延長されるなか、ご利用状況は引き続き低調に推移しています。

ただ、6月に入って僅かながら増加の兆しも見えつつあります。

ワクチン接種が進んできており、ワクチン接種を受けたシニア層から旅行の相談の動きも出始めているようです。

まだ少し時間がかかると思いますが、回復に向け期待しておりますとともに、引き続き安心・安全な輸送の提供に努めていきます。

| | 前年同日比 | | | |
|------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| | 山陽新幹線 | 北陸新幹線 | 在来線特急 | 近畿圏 |
| 5月 | 206% (22%) | 345% (25%) | 207% (19%) | 146% (47%) |
| 6月(6/1~14) | 101% (26%) | 136% (25%) | 102% (21%) | 103% (59%) |

※実績は速報値。近畿圏は近距離券発売実績の前年同日比。
 ※（ ）内は前々年同日比。

2.リアルタイム混雑状況の提供サービス開始

【混雑回避・密回避の情報提供】

当社は時差通勤促進の取り組みとして、線区ごとに、時間帯別の混雑状況の傾向を、前週の実績データを用いてお知らせしています。これはお出かけをされる時間帯を選んでいただく際の参考情報としてご案内しているものです。

今回、より一層、混雑回避、密回避の参考に役立てていただけるよう、車両データを用いて列車ごと、号車ごとの混雑状況をリアルタイムにお知らせするサービスを関西で初めて開始いたします。

これにより、空いている列車や、空いている号車をお客様自らお選びいただき、ご乗車いただけるようになります。

■ 現在お知らせしている情報

実績データによる混雑状況

京阪神エリアの時間帯別 列車の混雑状況 <平日 5/17~5/21>

2021/5/26更新

■ 混雑回避・JR京都線・JR神戸線

※本表の情報は、列車が区間の右側の駅に到着する時間（所要時間は、JR京都線では大宮駅、JR神戸線では神戸駅あるいは姫路駅）

| 線区 | 区間 | 種別 | 早朝 | | ラッシュ時間帯（朝） | | | | ラッシュ時間帯（夕方） | | | | 夜間 | 深夜 | |
|-------|-------|-----|-----|-----|------------|-----|-----|------|-------------|------|------|------|------|------|------|
| | | | 5時～ | 6時～ | 7時～ | 8時～ | 9時～ | 10時～ | 11時～ | 16時～ | 17時～ | 18時～ | 19時～ | 20時～ | 21時～ |
| 琵琶湖線 | 草津～京都 | 新快速 | | | | | | | | | | | | | |
| | | 快速 | | | | | | | | | | | | | |
| JR京都線 | 京都～大宮 | 新快速 | | | | | | | | | | | | | |
| | | 快速 | | | | | | | | | | | | | |
| JR神戸線 | 大塚～神戸 | 新快速 | | | | | | | | | | | | | |
| | | 快速 | | | | | | | | | | | | | |
| 神戸～姫路 | 神戸～姫路 | 新快速 | | | | | | | | | | | | | |
| | | 快速 | | | | | | | | | | | | | |

- 前週の実績データを用いて時間帯ごとの混雑状況の傾向をお知らせ
- おでかけする時間帯を選ぶ際の参考情報としてご案内

■ 今回新たに開始するサービス



リアルタイムな混雑状況 ※関西で初めて

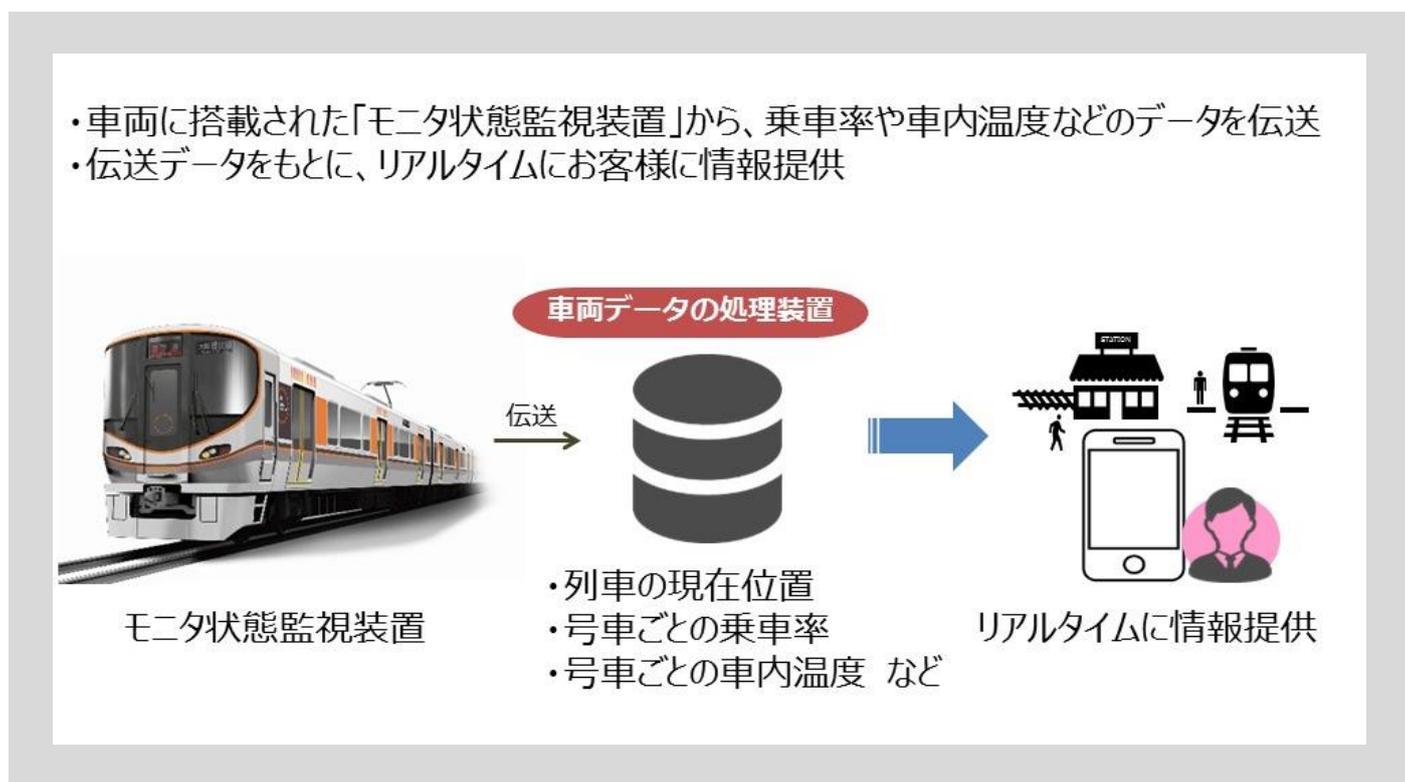
- 車両のデータを用いて列車ごと、号車ごとの混雑状況をお知らせ
- 空いている列車や車両を選ぶ際の参考情報としてご案内

【リアルタイムに混雑状況をお知らせする仕組み】

リアルタイムに混雑状況をお知らせする仕組みについて簡単にご紹介します。

まず、列車に搭載されている「モニタ状態監視装置」という車上装置から走行位置や乗車率、車内温度などの基となるデータを地上にある処理装置に伝送します。

そして、このデータをお客様向けに提供する情報に加工し、当社が提供するアプリに反映させる仕組みです。



【サービスの概要とご案内する情報】

当社が提供する移動生活ナビアプリ「WESTER」の中に、「環状ライブ」という名称のコンテンツを新たに作りします。

このサービスでは、列車ごと、号車ごとの混雑状況や車内温度、列車走行位置、遅延状況がリアルタイムにご覧いただけるほか、弱冷車や女性専用車、車いす・ベビーカースペースの位置といった車両設備情報をご確認いただけます。

今回、サービスを開始する列車は、大阪環状線とJRゆめ咲線を走行する323系普通電車です。なお、大阪環状線には関空・紀州路快速や大和路快速などの列車もありますが、これらは対象外としています。

サービス開始日は明日、6月17日とします。

なお、お客様のご利用状況やシステムの整備状況を踏まえて、来年春ごろを目安に、JR京都・神戸線など、他の線区への展開も計画していきます。

大阪環状線323系の列車情報をご案内する新コンテンツ「#環状LIVE」を移動生活ナビアプリ「WESTER」にてサービス開始します。



対象列車：323系
対象路線：大阪環状線、JRゆめ咲線

■ サービス提供画面



ホーム画面



現在の走行位置



号車ごとの混雑状況

| 列車情報詳細 | | | |
|-----------------|-----|----|--------------------------|
| 環状行き 普通 8両編成 | | | |
| 号車 | 混雑度 | 設備 | 温度 |
| 1 | | | 24 °C |
| 2 | | | 25 °C 弱冷車 |
| 3 | | | 24 °C |
| 4 | | | 25 °C 女性専用車 |
| 5 | | | 24 °C |
| 6 | | | 23 °C |
| 7 | | | 26 °C 弱冷車 |
| 8 | | | 25 °C |

車両設備情報

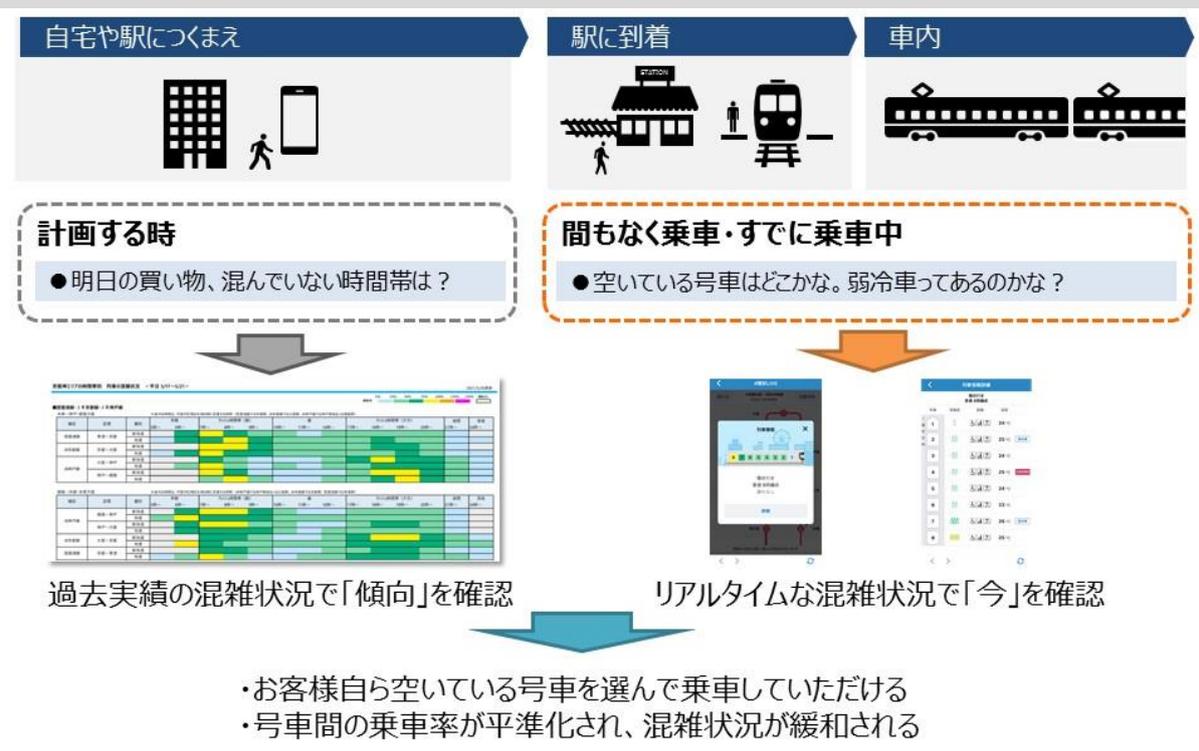
■ サービス開始予定日
2021年6月17日

【ご利用シーンの広がりでさらなる安心へ】

今回の新たなサービスにより、お客様の様々なご利用シーンに応じて、混雑情報などを活用いただく選択肢が広がっていきます。

例えば、お出かけ前には、時間帯別の混雑状況の傾向を確認いただくとともに、まもなく乗車する、という場面ではリアルタイムな混雑状況も活用いただけるようになります。

これにより、一層乗車率が平準化され、安心してご利用いただけるきっかけになると考えています。



<DX認定制度における事業者認定について>

経済産業省が定めるDX認定制度において、当社がDX認定事業者として認定されましたのでご報告します。

DX認定制度とは、デジタルによって自らのビジネスを変革する準備ができている状態である企業に対して、経済産業大臣より認定されるものですが、6月1日付で当社がDX認定事業者として認定されました。

これは昨年10月の会見で発表させて頂いた「グループデジタル戦略」の構築、それを推進する「デジタルソリューション本部の発足」をはじめ、一連の取り組みが評価された結果だと認識しています。

引き続き、デジタル戦略の推進は、私どもの業績回復に向けた重要戦略と考えており、データ戦略の推進に私が先頭に立って取り組むとともに、デジタル技術を前提としたビジネスモデルの変革、経営の変革にチャレンジしていきます。

<ローカル線に関する取り組み状況について>

2月の会見でも申しましたローカル線の課題について、現在の、地域との対話状況を、ご報告させていただきます。

地域の公共交通については、関係地方公共団体の皆様とともに、一体となって課題解決に向けた努力を重ねていくことが必要であると考えております。

その考えから、芸備線について、6月8日を皮切りに、関係地方公共団体の皆様に対して、申し入れをさせていただきました。

申し入れの主旨は、広島県庄原市～岡山県新見市内の駅と沿線地域を対象とする、「地域公共交通計画」を検討する場の設定、参加をお願いするものです。なお、この「地域公共交通計画」は、昨年改正された「地域公共交通活性化再生法」に基づくものです。

今後、私どもも、その場に参画させていただき、鉄道を含めた公共交通の課題について、沿線をまたがる複数の地方公共団体の皆様と、地域の将来や移動ニーズをふまえた課題検討を行いたいと考えております。

引き続き、芸備線のみならず、各地域の皆様とも連携して、地域公共交通の課題解決に努めてまいります。

最後に、コロナワクチンの職域接種についての計画をご報告します。

ワクチン接種に関する地域の負担を軽減し、接種の加速化を図るという政府方針に賛同し、職域接種を実施します。

現在準備を進めており、6月21日から、大阪において、社員を対象に開始します。なお、7月以降にはエリア内各地域に順次拡大すべく、グループ会社を含め、調整を実施しています。

実施にあたっては、鉄道の運行管理を担う指令員、そして駅、乗務員、設備の保守・メンテナンスなど、鉄道運行を最前線で支える社員から進めていきます。

実施規模については、大阪の会場において、最初は1日50人程度から始め、7月以降は1日400人とする予定です。

鉄道事業に関わる社員の接種が進むことで、列車運行の安定性とお客様の安心につながるものと考えています。